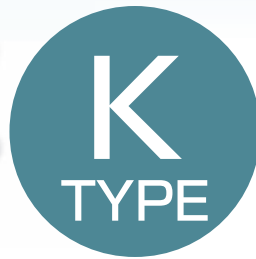
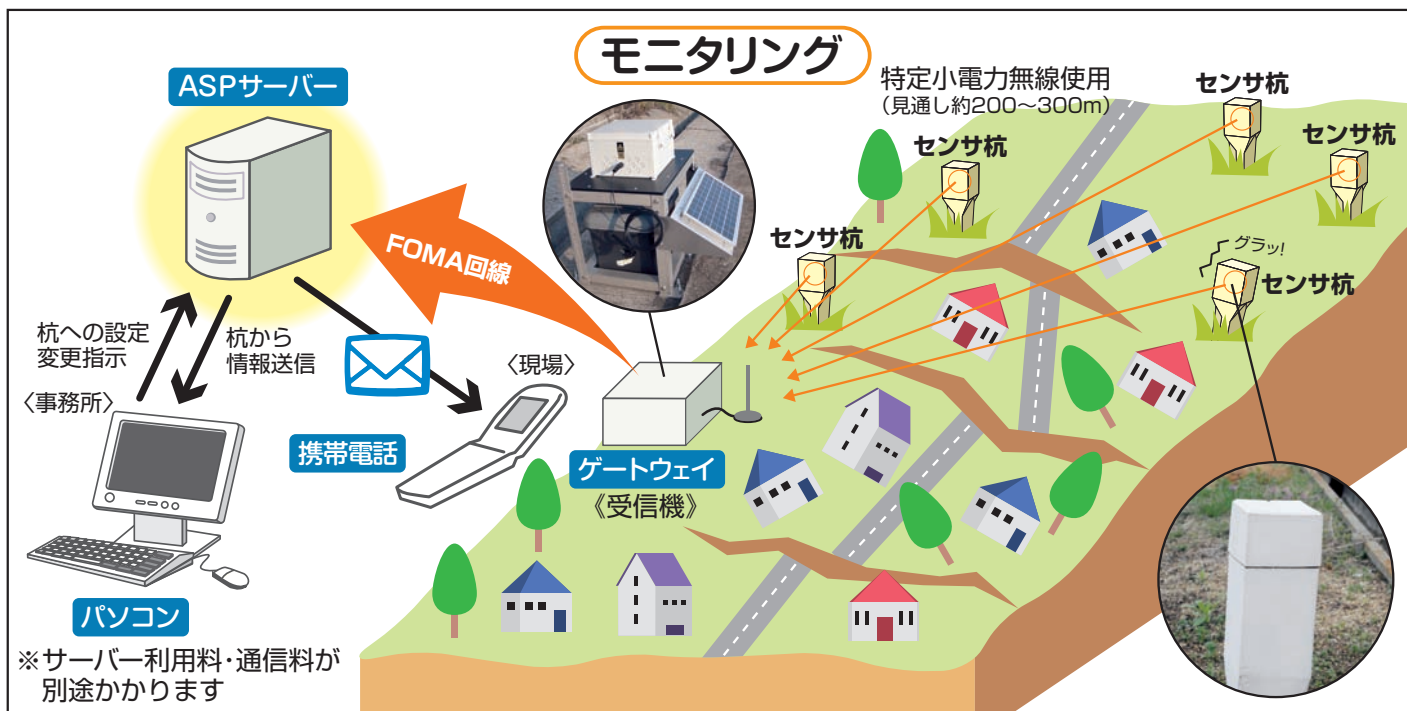


—プラスチック杭に無線センサ端末を内蔵した—

簡易斜面変位 監視システム



インターネットを活用したリアルタイムモニタリング



このシステムは、台風、ゲリラ豪雨などにより発生する地スベリ斜面や崩落斜面などの動き(傾斜データ)をワイヤレス無線で収集し、サーバーに送信、計測データをインターネットで閲覧・取得できます。

特長

- その1 配線不要で、プラ杭を打ち込むだけで簡単に設置ができる
- その2 複数の杭(最大16式)での判定が可能で広範囲で面的な計測が可能
- その3 サンプルされたデータはASPサーバーに送信・登録され、どこからでも閲覧できる
※閲覧にはIDとパスワードが必要です
- その4 サーバーから、杭への設定変更の指示ができる
- その5 従来計測法に比べ費用を低減できる

〈設置風景〉



地スベリ監視



切土工事安全管理



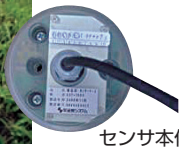
法面工事安全管理



盛土監視

機器構成

センサ杭



ゲートウェイ(GW)／ソーラーバッテリー(電源)



※架台は、別途になります。

仕様 センサ杭

センサ杭寸法	90 ^m /m×90 ^m /m×900 ^m /m
測定可能傾斜角度	±90°
角度の精度	0.1度~0.3度
サンプリング間隔	6分毎(設定により変更可)
端末寸法	径78φ 高さ35 ^m /m 電池50 ^m /m×60 ^m /m×90.3 ^m /m
使用温度範囲	-10℃~50℃
電源	リチウム電池
連続可能計測時間	1年程度※定期通信(1時間毎)のみの場合

ゲートウェイ(GW)

本体	防水構造	寸法	300 ^m /m×300 ^m /m×187 ^m /m
使用温度範囲	-10℃~50℃		
電源	AC100V/DC12V		

ソーラーバッテリー(電源)

バッテリーケース	防雨構造	バッテリーケース寸法	455 ^m /m×285 ^m /m×351 ^m /m
バッテリー	ディープサイクル型バッテリー (約20.7kg)		
充電コントロール機能	過充電防止機能装備、バッテリー電圧低下時の負荷遮断機能を装備		
ソーラーパネル	最大効率時14W、防水構造 (約1.9kg)		
ソーラーパネル寸法	511 ^m /m×244 ^m /m×17 ^m /m		

サーバーの機能と表示例

〈画面例〉



- サーバーに送信された計測データ(2軸の傾き・方位・温度・電圧・通信レベル)は自動的に保存されます。
- 計測データは、自由にダウンロード(CSV形式)し、加工することもできます。
- オプションとして設定されたアドレス・メールにて速報を得ることもできます。
- 角度、バッテリー、通信異常のしきい値をサーバーから変更することができます。

設置の流れ

- 1 FOMAエリアの確認
- 2 現地での電波試験
- 3 設置場所の確定
- 4 杭の打込み
- 5 センサ端末の設置
- 6 設置完了
- 7 ゲートウェイの設置
- 8 サーバ接続の確認

実績

- 国土交通省砂防事務所…地スベリの監視など
- 高速道路会社……………法面監視など
- 都道府県(砂防)……………地スベリの監視など
- 施工会社……………工事の安全管理としての斜面・トンネル坑口・盛土・切土・重機足場の監視など



地球にやさしい
株式会社 **リプロ**

〒701-0213 岡山市南区中畦1186

TEL.086-298-2281(代) FAX.086-298-2121

e-mail info@ripro.co.jp 営業時間 8:30~17:30(休日は営業カレンダーによる)

ホームページ www.ripro.co.jp